

○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

＜相馬市沖L 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
L－2	○	○	○	○	○	○

＜相馬市沖L 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度（m）
L－2	37.8155°	140.9763°	R5.8.28	11:18	11:35	26.3	26.6	シルト混砂	5Y3/1	貝殻	1.7	0.8

＜相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD （mg/L）	COD （mg/L）	DO （mg/L）	電気伝導率 （mS/m）	塩分	TOC （mg/L）	SS （mg/L）	濁度 （度）	Cs-134 （Bq/L）	Cs-137 （Bq/L）	Sr-90 （Bq/L）
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
L－2	37.8155°	140.9763°	R5.8.28	11:18	8.0	1.4	3.6	7.4	4750	33.12	1.6	20	10.2	N.D.（0.0014）	0.013	0.00078

注）N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} （mV）	含水率 （％）	IL （％）	TOC （mg/g-dry）	土粒子の密度 （g/cm ³ ）	粒度組成								Cs-134 （Bq/kg-dry）	Cs-137 （Bq/kg-dry）	Sr-90 （Bq/kg-dry）
	緯度	経度	日	時刻							礫 （2～75mm） （％）	粗砂 （0.85～2mm） （％）	中砂 （0.25～0.85mm） （％）	細砂 （0.075～0.25mm） （％）	シルト （0.005～0.075mm） （％）	粘土 （0.005mm未満） （％）	中央粒径 （mm）	最大粒径 （mm）			
L－2	37.8155°	140.9763°	R5.8.28	11:35	7.9	53	28.5	3.3	5.1	2.690	0.4	0.7	16.7	61.0	13.8	7.4	0.14	4.8	1.5	94	N.D.（0.12）

注）N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜相馬市沖L 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 （kg-wet）	特記事項			放射性セシウム（Bq/kg-wet）			Sr-90 （Bq/kg-wet）
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	R5.8.28	藻類・植物	－	－	－	－	プランクトン（浮遊藻類）	－	0.036	－	－	－	1.4	N.D.（1.4）	1.4	－
					藻類・植物	単子葉植物	イハモ	アマモ	<i>Zostera marina</i>	アマモ	－	0.28	－	－	－	0.99	N.D.（0.30）	0.99	－
					環形動物	多毛	イメ	ギボシソメ	Lumbrineridae	ギボシソメ科	72	0.035	未成体/成体	－	－	N.D.	N.D.（1.1）	N.D.（1.0）	－
					環形動物	多毛	サシハゴカイ	ゴカイ	<i>Simplisetia erythraeensis</i>	コケゴカイ									
					環形動物	多毛	スビオ	ミスヒキゴカイ	Cirratulida	ミズヒキゴカイ科									
					節足動物	軟甲	エビ	テッポウエビ	Alpheidae	テッポウエビ科	65	0.078	未成体	－	－	1.1	N.D.（0.50）	1.1	－
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon</i> sp.	スジエビ属	268	0.20	成体	－	－	0.65	N.D.（0.32）	0.65	－
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Hemigrapsus</i> sp.	イソガニ属	181	0.40	未成体/成体	－	－	1.2	N.D.（0.19）	1.2	－
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクズガニ	2	0.055	未成体	－	－	1.6	N.D.（0.83）	1.6	－
					軟体動物	二枚貝	マルダレガイ	マルダレガイ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	78	0.60	成体	－	軟体部	0.55	N.D.（0.31）	0.55	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	スズキ	<i>Lateolabrax japonicus</i>	スズキ	12	0.31	未成魚	－	－	0.75	N.D.（0.29）	0.75	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	クロダイ	5	0.15	未成魚	甲殻類	内臓除去	0.71	N.D.（0.32）	0.71	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ニシキギンボ	<i>Pholis crassispina</i>	タケギンボ	14	0.033	未成魚/成魚			N.D.	N.D.（1.5）	N.D.（1.3）	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Tridentiger trionocephalus</i>	アカオビシマハゼ	304	0.50	未成魚/成魚	－	－	0.34	N.D.（0.25）	0.34	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Acanthogobius lactipes</i>	アシシロハゼ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Acentrogobius virgatus</i>	スジハゼ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Tridentiger obscurus</i>	チチブ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	Gobiidae	ハゼ科									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	ヒメハゼ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	マハゼ	9	0.15	未成魚/成魚	－	－	0.74	N.D.（0.31）	0.74	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ボラ	8	0.010	未成魚	－	－	6.9	N.D.（3.8）	6.9	－
					脊椎動物	硬骨魚	フグ	フグ	<i>Takifugu niphobles</i>	クサフグ	3	0.082	未成魚/成魚	－	－	0.68	N.D.（0.50）	0.68	－

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。